

自分自身のプライバシーを守りましょう。

SNSのサービス内容を十分理解し、不用意に実名登録や情報発信をしないようにしましょう。また、限定公開やプライバシー保護といった機能の利用も考えましょう。保護のされていないアカウント上のやりとりは全世界に向けて発信しているのと同じです。

正確な情報の送受信を心がけましょう。

SNS上に掲載されている情報が本当に正しいのか考えることを習慣づけるとともに、誤った情報発信を行わないようにしましょう。万が一、間違った情報を投稿した場合、すぐに訂正しましょう。

機密性の保持に努めましょう。

内部の関係者には、外部に公開されていない情報を守秘する義務があります。また、実習などの訪問先で、勝手に写真や動画を撮影し、無断で投稿するのも違反の対象です。SNSに投稿する前に、その内容の機密性について考えるようにしましょう。

他者への配慮を忘れないようにしましょう。

ネット上のコミュニケーションであっても、現実社会でのつながりと変わりはありません。相手と話すときに自分の意見を押し通さずに相手の発言に耳を傾けるように、SNS上でも他者に敬意を払うことを忘れないようにしましょう。

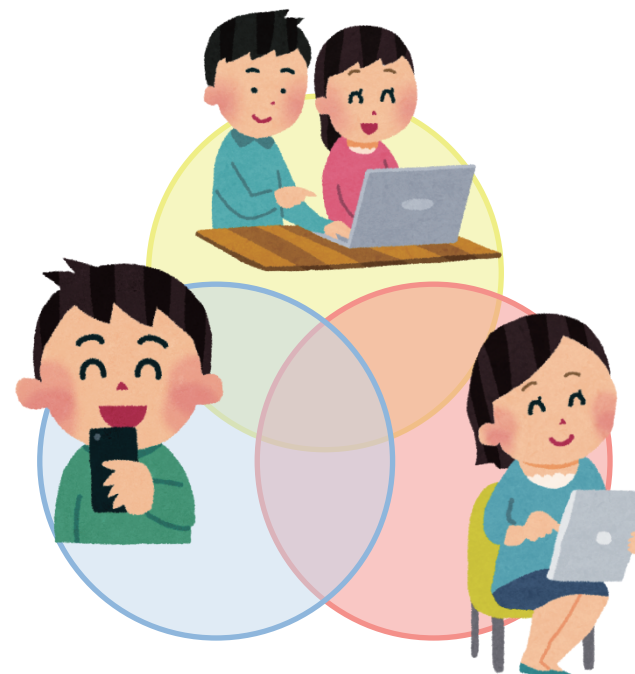
SNSの特性を知ったうえで使いましょう。

「一度投稿したものを完全に削除するのは不可能」「自分の意思にかかわらず情報が拡散してしまう」「常に不特定多数の人に見られている」「匿名の書き込みでも個人の特定は可能」「写真には撮影した位置の情報が入っている」
これらの特性を理解して利用することを心がけてください。

本学のホームページやユニバーサルパスポート上にも「SNSの利用についての注意喚起」がありますので、ご参照ください。

問い合わせ先：庄屋学舎A号館1階 学生課

大阪人間科学大学 SNS ガイドライン



SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)は、オンライン上のコミュニケーションツールとして便利な反面、さまざまな危険をもたらすことがあります。このガイドラインを読んで、正しく、安全に利用しましょう。SNS上であっても、人と人との関わりに必要な「やさしさ」を大切にしましょう。



Osaka University of Human Sciences

社会に役立つやさしさを学ぶ
大阪人間科学大学

SNSを正しく安全に利用するためには、「5つの危険」を理解することが大事です。



Twitterで友達と会話していたら「電話したいから携帯の電話番号を教えて」と言われたので、番号を入れてリプライ（返事）したのですが、それ以来複数の知らない番号から何度も電話がかかってくるようになってしまいました。友達にだけ教えたつもりだったのに…。



！ SNS上で個人情報のやり取りをすることは大変危険です。当人同士の会話のつもりでも、**不特定多数にあなたの個人情報は漏れています。**

「来週の定期試験は中止します」というつぶやき発見！ラッキー！と思って、同じ授業を取っている友人たちに教えてあげただけで、デマだったみたい！友達には「嘘つき」呼ばわりされ、単位も落としてしまった…。



！ SNS上には**誤った情報**、**不確かな情報**も掲載されています。事実と異なる情報を発信すると加害者になってしまう可能性もあります。

未成年だけど、居酒屋でお酒を飲んでいる写真を投稿しちゃいました。特定されるとマズいことにあとから気付いたので、あわてて投稿を削除しました。あぶないあぶない！



！ **実生活で許されないことはもちろん、SNS上でも許されません。**また、一度投稿したものは完全に消去することはできません。

実習先の幼稚園の子どもが本当にかわいいのでスマホで撮影。友達みんなに見てほしくて、SNS上に投稿しました。みんな「かわいい！」って言うんだけど、友達の一人が「すぐ消せ」って…何がいけないの？



！ 実習先やアルバイト先の情報、写真を許可なく投稿することは**守秘義務違反**です。あなただけでなく、実習先の信用まで落とすことになります。

「ゼミで気に入らないやつがいる！」その人になりすまして周りの人たちの悪口を書き込んでやった。後日、それがバレてしまって「訴えてやる！」なんて言われたけど、そんなことできるの？



！ 誹謗、中傷、なりすまし等の悪質な行為は**人権侵害・名誉毀損**となり、法律で罰せられることがあります。